



社会貢献活動レポート 2013

Social contribution activities report 2013



第20回コスモわくわく探検隊

主催プログラム

コスモ石油では、1993年から車社会への貢献として交通通児の小学生を対象とし、自然体験プログラム「コスモわくわく探検隊」を開催しています。子どもたちが環境の大切さに気づき、考える機会の一助となることをめざしています。



「自然からもらってつくる、ぼくたちの冒険」をテーマに、三ツ峠麓の緑豊かな山あい広がる山梨県都留市の「宝の山ふれあいの里」において、2泊3日のプログラムを展開しました。節目となる20回目を迎えた2012年度は、初日に記念行事としてオリジナルの焼印を押した竹細工のワークショップを行い、2日目の朝に子どもたちは竹で作ったコップや箸を持ってキャンプ地へ出発しました。晴天に恵まれ、キャンプ地を流れる美しい川は子どもたちにとって最高の遊び場となり、全身川に浸かりながら元気いっぱい都留の自然を満喫しました。

- 開催日 2012年8月2日～8月4日(2泊3日)
- 場所 宝の山ふれあいの里(山梨県都留市)
- 対象 交通通児の小学生 32名
- スタッフ コスモ石油グループの社員ボランティア 14名、その他社外サポートスタッフ
- 協力団体 アースコンシャス(代表 加藤大吾氏)、株式会社オフィスジェアイ

地域貢献と健全な次世代育成の一環として、当社製油所周辺地域にお住まいの方をご招待するファミリーコンサートを開催しています。

その他の活動



楽器とあそぼう！コスモファミリーコンサート



- 開催日 2013年3月9日
- 場所 大阪府堺市 堺市立西文化会館 ウェスティ

クラリネット奏者が、「寅さん」のメロディーを演奏しながら客席の間を歩くという注目を集める演出でコンサートが始まり、ハチャトリアン作曲の「剣の舞」などの聞き覚えのある名曲を中心に演奏が行われました。楽器紹介のコーナーでは、オーケストラを構成する13種類の楽器の特徴や弾き方を、それぞれの特徴がわかるように短い曲の演奏を交えてわかりやすく説明していただきました。また、指揮者体験コーナーでは、会場から選ばれた2人の子供が、ビゼー作曲の「カルメン」を指揮するという貴重な体験をしました。共演のコーナーが始まると、ヴァイオリンやフルート、リコーダー、ピアノなど様々な楽器を手にした参加者約100人がステージに上がり、事前に練習してきた「世界に一つだけの花」を一緒に演奏しました。さらに客席では歌で共演の参加者がオーケストラに合わせて元気に歌いました。コンサート終了後は、ステージやロビーで恒例の「楽器とあそぼう！」コーナーが開催され、先ほどまでステージ上で演奏していたオーケストラのメンバーが、それぞれの楽器の体験指導にあたりました。



- 開催日 2012年6月3日
- 場所 香川県坂出市 ユーブラザうたぶ・ハーモニーホール

コンサートは、歌劇「カルメン」の前奏曲で勢い良くスタート。司会者が登場すると、オーケストラを編成する13種類の楽器の特徴や弾き方などを、短い演奏を交えながらわかりやすく説明し、ベートーヴェンの「運命」の演奏では、会場から選ばれた3名の来場者が指揮者の体験をしました。共演のコーナーが始まると、ヴァイオリンやフルート、すず、リコーダー、カスターネットなど様々な楽器を手にした人や、歌で参加する子どもたちが大勢ステージに上がり、あこがれのオーケストラと並んで、元気いっぱい「ドレミの歌」を演奏し、客席からは大きな拍手が送られました。コンサート終了後、ステージやロビーでは「楽器とあそぼう！」のコーナーが開催され、先ほどまでステージ上で演奏していたオーケストラのメンバーが、それぞれの楽器の体験指導にあたりました。



コスモ絵かきっず

主催プログラム

昨今、家庭内暴力などにより家庭がありながら両親と離れて児童養護施設で暮らす子どもたちが急増しています。この活動は、アーティストや社員講師からアドバイスを受けながら、施設の子どもたち・社員スタッフが一体となって活動しているプログラムです。



2012年度は、子どもたちが大好きな「マジック」を目の前で鑑賞し、そのあとに子どもたち自身がマジックショーを披露する、という夢のようなクリスマスプログラムを開催しました。マジシャンに弟子入りした子どもたちが習得したマジックはシンプルなものでしたが、それでも人前で披露するためには相応の練習が必要で、約1時間、子どもたちは一生懸命練習しました。無事発表が終わると、マジシャンからひとりひとりに認定証が手渡され、子どもたちは大満足。その後、「赤鼻のトナカイ」を合唱し、サンタさんからのプレゼントを受取ると、プログラムは幕を閉じました。

- 名称 クリスマスの奇跡！マジシャン弟子入り体験
- 開催日 2012年12月6日



コスモクリスマスカード・プロジェクト 2012

主催プログラム

「コスモクリスマスカード・プロジェクト」は、けがや病気で長期入院をされていてクリスマスを病院で過ごす子どもたちに、メッセージを書いたクリスマスカードを送るプロジェクトです。

このプロジェクトは、オリジナルのグリーティングカードに、コスモ石油グループ社員とその家族・友人や、主催者であるNPO ワンダーアートプロダクションのアートプログラムに参加した子どもたちなどが、イラストや励ましのメッセージを描き、クリスマスカードとして病院にお送りしているものです。本プロジェクトの参加者からは、「毎年この時期に家族でカードを描くことを楽しみにしている」との声が寄せられており、病院からも「心があたたまるプレゼントを贈っていただき本当にありがとうございます」「毎年楽しみにお待ちしております」と感謝のお言葉をいただいています。

- 参加者 全国のコスモ石油グループ社員、家族、友人、社会貢献活動に参加した子どもたち
- 配布枚数 730枚
- 配布先 小児科のある全国の主な病院 12ヶ所
- 主催 NPO ワンダーアートプロダクション



チャリティー・ジャズ・コンサート

協賛プログラム

NPO ファミリーハウス、NPO グローヴィルという2つのNPOのコラボレーションによるチャリティー・ジャズ・コンサートを協賛しました。



このコンサートは、現代音楽の普及・人材育成を行っている「NPO Glovill」が主催するもので、小児がんなどの難病を抱える子どもとその家族に宿泊施設を提供する、「NPO ファミリーハウス」を支援するためのチャリティーコンサートです。2つのNPOのコラボレーションにより実現したこのコンサートは今回で7回目の開催となります。宿泊施設のひとつ「おさかなの家」を敷地内にもつ、東京都港区三田にある魚籃寺（ぎょらんじ）の山田智之住職のご好意により本堂を会場としてご提供いただき、開催しています。

- 開催日 2012年11月18日
- 場所 魚籃寺（ぎょらんじ）東京都港区
- 出演者 ヤン・ヴァン・ダウケレン・カルテット
ヤン・ヴァン・ダウケレン（トランペット）、フランス・ヴァン・ヘースト（ベース）
マーセル・セリールセ（ドラムス）、マティン・ファン・イターソン（ギター）
- 入場料 一般 2,000円 子ども・学生無料 ※チケットの売上げは全額NPOファミリーハウスへ寄付



ハッピーカラープロジェクト

協賛プログラム



命の現場へ、アーティスト MAYA MAXX さんが訪れ、一緒に絵を描く「ハッピーカラープロジェクト」に協賛しました。

治療が長期にわたり病院での生活が余儀なくされる子どもたちにも、無限の色と輝きの時間、そして MAYA MAXX さんのパワーと温かさを届け、明日への元気に繋がるようなプロジェクトです。

- 実施 2012年 7月 4日 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
- 2012年 8月 9日 宮城県立こども病院
- 2012年 9月20日 福岡市立こども病院・感染症センター
- 2012年11月 1日 大阪府立母子保健総合医療センター
- 2012年11月27日 長野県立こども病院
- 主催 ワンダーアートプロダクション



新国立劇場協賛

協賛プログラム

コスモ石油では、社会貢献活動のコンセプトのひとつとして掲げております「心豊かな文化的社会の構築」への一助として、2007年10月から2010年9月まで新国立劇場におけるバレエ公演のシリーズ協賛を行い、2010年10月からは法人賛助会員として協賛をしています。



環境・社会・子どもをテーマとして、上記活動以外にもさまざまな活動に参加・協賛しています。また使用済み切手やブリベイドカードの回収にも積極的に取り組んでいます。

その他の活動



献血活動

弊社社員を対象にした献血活動を実施いたしました。

2013年2月1日（金曜日）献血者 32名（献血申込者 40名）